

事業所名

児童くらぶ ぼけっと

支援プログラム（令和8年度）

作成日

2026

年

3

月

20

日

法人（事業所）理念		障がいの有無にかかわらず、すべての子供に障がいがあっても、その家族がその人らしく生きる為に、休養や精神的ケア・就労の自由が約束される社会を目指します。また、地域全体で子どもを支援できるように、開かれた事業所を目指します。										
支援方針		安心・安全な居場所作り・楽しい療育の場・家族支援・どのような子どもでも利用できる・地域との連携を柱に、利用される子どもの成長を促すための支援に取り組んでいる。										
営業時間		(月～金) (土・祝)	9 8	時 00	分 30	から 18 17	時 00	分 30	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容												
本人支援	健康・生活	健康状態の把握、睡眠・食事・排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられる様に支援を行う。 身の回りの清潔・食事・衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援を行う。										
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動・動作の改善及び習得・筋力の維持・強化を図る。 感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。										
	認知・行動	認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理でき利用に支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。またこだわりや偏食等に対する支援を行う。間隔や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。										
	言語 コミュニケーション	身体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。 各種の文字・記号・絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択・活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできる様に支援する。										
	人間関係 社会性	人との関係性を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成する為に支援を行う。 集団に参加するための手段やルールを理解し、遊びや集団生活に参加できるように支援する。										
家族支援		家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援等				移行支援			保育園と連携し、就学の為の引継ぎノート作成等			
地域支援・地域連携		保育園や幼稚園、担当保健師と情報共有や調整、支援方法や環境調整等に関する相談支援等				職員の質の向上			社内・社外研修等			
主な行事等		三社参り、登山、川遊び、親子レクリエーション、芋煮会、デイキャンプ、夕涼み会、伊田神幸祭、流しそうめん等										